



2024年5月13日

各 位

会社名 日本農薬株式会社  
代表者名 代表取締役社長 岩田 浩幸  
コード番号 4997 東証プライム  
問合せ先 総務・法務部長 吉岡 正樹  
電 話 0570-09-1177

## 日本農薬グループ基本理念一部改定に関するお知らせ

当社は、全ての役員・社員が共有し、あらゆる活動の拠り所となる「日本農薬グループ基本理念」を定めています。この度、「日本農薬グループ基本理念」の一部を改定しましたので下記のとおりお知らせいたします。

また、基本理念の改定にあわせて「サステナビリティ基本方針」を定め、「ビジョン」、「日本農薬グループ行動憲章」を一部改定しております。

当社グループは、サステナビリティ経営の推進を成長戦略とし、社会全体と日本農薬グループの持続可能性の両立を実現してまいります。

### 記

#### 1. 日本農薬グループ基本理念

- ・ 安全で安定的な食と豊かな暮らしを守り、サステナブルな社会の実現に貢献します。
- ・ 新たな価値の創造にチャレンジし、社会のニーズに応えます。
- ・ 公正で活力ある企業活動により全てのステークホルダーの期待に応えます。

#### 2. サステナビリティ基本方針

「技術革新による食と暮らしへの貢献」

日本農薬グループ基本理念に基づき、技術革新による安定的な食の確保と豊かな暮らし・環境を守るべく挑戦し続け、サステナブルな社会の実現に貢献します。

#### 3. ビジョン

「Global Innovator for Crop & Life 食と暮らしのグローバルイノベーター」

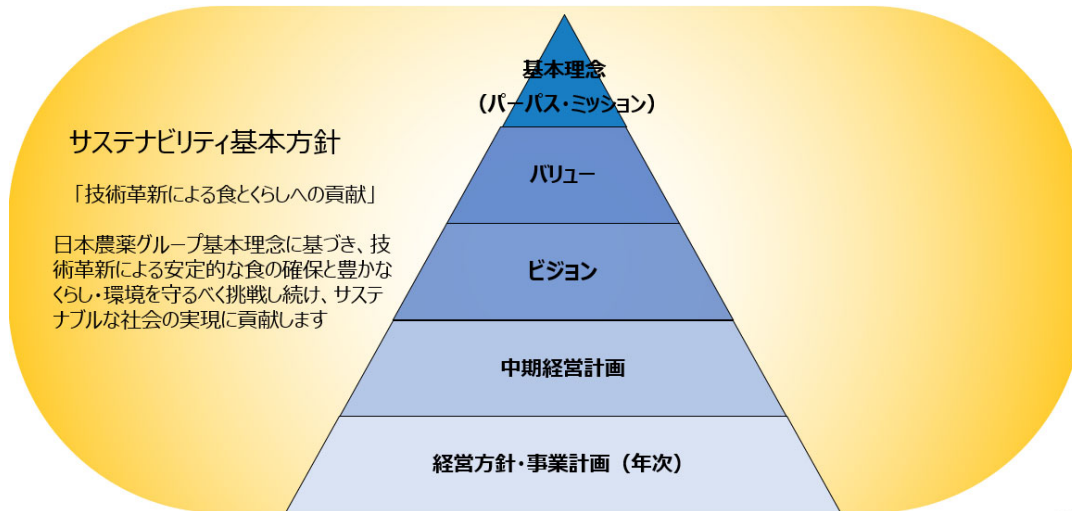
- ・ カーボンニュートラルの実現に貢献します。
- ・ 環境調和型製品・サービス・技術の継続的な創出を実現します。
- ・ サステナブルな社会の実現に大きく貢献します。

#### 4. 日本農薬グループ行動憲章

- ① 顧客満足を重視し、安全で高品質な商品・サービスを提供することにより、豊かな暮らしを守ります。
- ② 法令およびその精神を遵守し、社会倫理に則った、公正・透明な企業活動を行います。
- ③ 地球環境に配慮し、サステナブルな社会の実現に貢献します。
- ④ 良き企業市民として、コミュニケーション・社会貢献を友好的かつ積極的に行います。
- ⑤ 企業情報の適正管理を図り、適時、適切に開示します。
- ⑥ 個人情報などの各種情報と知的財産の重要性を認識・尊重し、適正に保護・管理します。
- ⑦ 全ての人々の人権と多様な価値観を尊重し、差別や偏見のない社会の実現に貢献します。
- ⑧ 安全で働きやすい職場環境を確保するとともに、従業員の人格と個性を尊重した活力ある企業を築きます。

- ⑨ 反社会的勢力および団体との関係を一切排除し、不当な要求を断固拒絶します。
- ⑩ 企業活動のグローバル化に対応し、国際ルールや現地法の遵守はもとより、地域社会の文化や慣習を尊重した活動を行い、当該国・地域の発展に貢献します。
- ⑪ 健全で持続的な事業の発展を図り、社会への還元に努めます。

5. 日本農薬グループ理念体系図



6. 改定理由

当社グループは、創業より安全で安定的な食の確保と、豊かな生活を守ることを使命として、技術革新による新たな価値の創造にチャレンジし、市場のニーズに応じてきました。この創業からの基本的な理念は、当社グループが社会に存在する意義として中核を成すものであり、事業活動と社会活動を推進する上で役員、全社員が拠り所としている考えです。

一方、当社グループを取り巻く環境は大きく変化し、気候変動や多様性、人権など、世界そして当社グループが直面する社会課題は、様々な事象が絡み合った複雑かつ喫緊を要する難易度の高いものとなりました。これらの社会課題の解決に、事業活動と社会活動を通じて真摯に取り組むことが当社グループの使命であると認識し、サステナブルな社会の実現に貢献するため日本農薬グループ基本理念を改定しました。

当社グループは、新たな基本理念に基づき、サステナビリティ経営の推進を成長戦略とし、社会全体と日本農薬グループの持続可能性の両立を実現してまいります。

以上